

生駒の森林を生き生きと 自然を元気にさせる取組

いこま里山クラブ (奈良県)

近畿大学の学生と
協力し、植樹祭も

「生駒の森を元気に！」をスローガンに、『いこま里山クラブ』が設立されたのは平成十六年七月。代表の海老澤長五郎氏が『グリーンボランティアならクラブ』に平成十一年から在籍し、森林ボランティア活動を行っていたのがきっかけです。

「私自身、五十年前から山登りが好きで、今も現役で登っているんです。登山道を歩きながら山が荒れているなど感じていたので、いつか森林に携わる活動をしたいと思っていました。『グリーンボランティアならクラブ』に在籍していたときにボランティア団体を作ってほしいという市からの要請を受けて、私を始めとする仲間の五人で『いこま里山クラブ』を立ち上げました。全員がボランティア経験者だったので非常にスムーズに事が運びまして、スタッフにも恵まれています」(海老澤長五郎氏)

現在の会員は六十五名。前向きなスタッフばかりなので、定例会には必ず四十名以上が集合し、活動範囲も多岐にわたっています。

「主な活動としては、毎月、第一土曜日に生駒山麓公園の林内整備をやっています。公園と言えども、放置されている道もありますし、間伐、草刈り、枝打ち、植林の他にゴミの収集も必要なんです。もちろん、それだ



いこま里山クラブのメンバー

けでは一般の方が参加しにくいので、自然観察や木工クラフトの製作も行っています。自主的な活動としては近畿大学農学部との整備があります。周辺の竹林整備を申し出たところ、喜んでいただいて、今では学生と一緒にキャンプの整備も行っています。二月七日には植樹祭を行うんですが、学生の方の要望も取り入れて、栗と桜の木を植えることになっています。それ以外では、市民の方が安心して歩けるよう矢田丘陵のハイキング道の整備、山麓公園のまわりの遊歩道の草刈りをしています」(海老澤長五郎氏)

もうひとつ、海老澤長五郎氏が力を入れた



下刈り作業



生駒市所有の緑地に植樹



小学校高学年を対象に里山のすばらしさを体験する講座



毎月の定例会。生駒山麓で林内整備作業

data

〒 630-0253
 奈良県生駒市新旭ヶ丘 11-7
 (問) 0743-75-0044

いと話すのは「森林環境教育」です。生駒市とのタイアップという形で毎年、行っているのが「星空と里山に親しむこども講座」。多くの小学生たちに好評です。

「山麓公園の中に宿泊施設があるんです。土曜日は近畿大学の学生さんに手伝っていたいては星空観察を、日曜日には里山の大切さを学ぶ自然観察を行います。名札を作る木工クラフトも、お金では買えないものなので、みんな喜んで持ち帰ってくれます。今、行っているのは小学生が対象ですが、いずれは中学校、高校での環境教育にも積極的に取組んでいきたいと考えています」（海老澤長五郎氏）

忙しい日々の中、市民を対象とした「ボランティア講座」も定期的に開いている海老澤長五郎氏。最後に今後の課題について話してもらいました。

「今は作業技術を持っていて、なおかつ会をひっぱっていただける統率力と情熱のあるリーダーの養成が大きな課題となっております。とにかく人材を増やしていきたいですね。女性や若者が少ないのもうちの会の課題です。参加しやすい自然観察会や木工クラフト、草木染めなどの企画を多くしていくことも検討しています。私は体力も気力もある年齢のときにボランティアを経験したことが今、非常に役立っています。多くの人たちの参加を心よりお待ちしております（海老澤長五郎氏）」